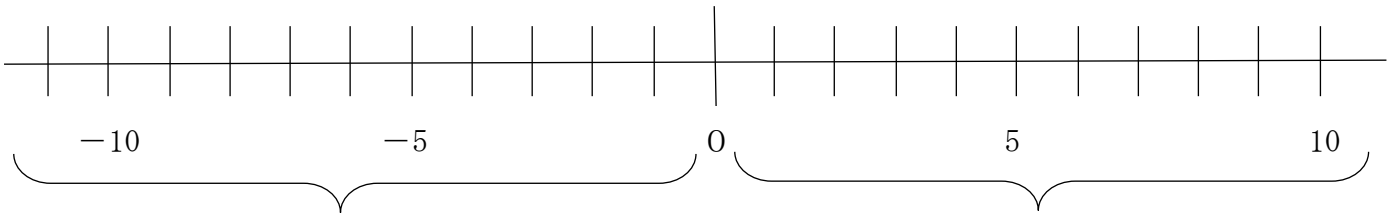
正の数・負の数【予習編】

数直線を使って，計算問題を解いてみよう！



負の数
（０より小さい数）

正の数
（０より大きい数）

【数直線を使った計算の考え方】
△より□大きい・・・△をスタートして右へ□だけ進む
△より□小さい・・・△をスタートして左へ□だけ進む

①　５より３大きい数は？　⇒　５をスタートして右へ３進む　⇒　答えは［　　］。

②　５より７小さい数は？　⇒　５をスタートして左へ７進む　⇒　答えは［　　］。

③　５より－８大きい数は？　⇒　５をスタートして左へ８進む　⇒　答えは［　　］。
↓言い換えると
８小さい数

④　５より－４小さい数は？　⇒　５をスタートして右へ４進む　⇒　答えは［　　］。
↓言い換えると
４大きい数

これらを式で考えると・・・　①５＋３＝［　　］.
②５－７＝［　　］.
③５＋(－８)＝５－８＝［　　］.
④５－(－４)＝５＋４＝［　　］.　となる。

※　たされる数やひかれる数をスタートとして考えると，正の数・負の数のたし算やひき算ができるよ！

◎　教科書 p. ２２の問８を同じ考え方でやってみよう。

答え：①８　②－２　③－３　④９

p. 22 問８の答え：(1)－２　(2) ２　(3)－３　(4)－５　(5)－３　(6)－４　(7) ５　(8) ４